

法務省 犯罪被害者支援弁護士制度・実務者協議会（第3回） 議事要旨

1 日時

令和4年5月11日 午後5時頃～午後6時10分頃まで

2 協議会の方法

Web会議方式

3 議事要旨

(1) 意見交換

ア 支援ニーズについて

日弁連の構成員から、現在日弁連が保有している支援ニーズに関するデータについて、提出の可否等を引き続き検討する旨の説明があった。

また、日弁連の構成員から、新たなニーズ調査について、その対象団体、実施時期等に関する説明があった。

イ 支援弁護士に対する研修について

支援弁護士の質を確保するための研修の在り方について、日弁連において引き続き検討することが確認された。

ウ 支援内容について

対象とする支援の内容について、上記ニーズ調査の結果や支援制度の在り方等を踏まえつつ、引き続き検討することとされた。

なお、日弁連の構成員から、支援内容の検討にあたっては、犯罪被害者支援においては、手続の進行状況等に応じて必要な業務が発生するという特質があり、支援が途切れなく提供できるような制度の構築がされるべきである旨の指摘がなされた。

エ 法テラスにおける犯罪被害者支援業務について

法テラスにおけるDV等被害者法律相談援助に関し、必要に応じ、運用面における見直し・改善事項について検討することとされた。

(2) 今後の予定等

ア 構成員の交代について

法テラス本部第一事業部長の交代に伴い、令和4年4月1日付けで、設楽あづさ構成員に代わり、生田康介構成員が就任したことが確認された（別添資料参照）。

イ 支援内容について

日弁連において令和4年6月10日頃までに検討し、その結果を踏まえつつ、今後の議論の方向性を決めることとされた。

ウ 次回の会議について

次回（第4回）の会議は、令和4年6月21日午後5時からと指定された。

○弁護士

あり た よし ひで
有 田 佳 秀

和歌山弁護士会

かん ま とし
合 間 利

千葉県弁護士会

き はら だい すけ
木 原 大 輔

日本弁護士連合会事務次長

くろ い しん
黒 井 新

第二東京弁護士会

はせ が わ けい こ
長谷川 桂 子

愛知県弁護士会

はた なか りゅう じ
畑 中 隆 爾

日本弁護士連合会事務次長

みや した とも こ
宮 下 朋 子

福島県弁護士会

やま もと ごう
山 本 剛

第二東京弁護士会

(敬称略 五十音順)

○日本司法支援センター（法テラス）

いく た こう すけ
生 田 康 介

本部第一事業部長

かし お わかな
櫛 尾 わかな

本部第二事業部長

○法務省（事務局）

ほん だ きょう こ
本 田 恭 子

大臣官房司法法制部総合法律支援推進室長